

2017年4月20日(木)、D-BROSの新しいコンセプトショップ
「D-BROS 銀座店」が東京・銀座『GINZA SIX』にオープン
日本の伝統文化をテーマにした新作コレクションを発表!



企業ブランディング、広告制作を主とするデザイン会社、株式会社ドラフト（本社：東京渋谷区東、代表：宮田識）が展開するプロダクトブランド D-BROS（ディーブロス）は、2017年4月20日（木）、東京・銀座に新たに開業する商業施設『GINZA SIX』4Fに「D-BROS 銀座店」をオープンします。

D-BROSは、グラフィックデザイナーならではのアイデアで、インテリアツールやテーブルウェアなど、ユニークなデザインプロダクトを展開してきました。このたびオープンする「D-BROS 銀座店」は、日本の伝統文化をテーマにコレクションを展開する新しいコンセプトショップです。

店舗デザインは日本の伝統的な建築様式である木組みや継手を取り入れ、日本の伝統技術を伝える空間を作りました。日本の伝統技術の素晴らしさとその文化をデザインを通して再構築し、銀座から世界に提案する新しいD-BROSの発信拠点として、日本の魅力やこれからのデザインの可能性を感じていただく場を目指していきます。

店舗概要

店舗名：D-BROS

住所：東京都中央区銀座 6-10-1 GINZA SIX4F

電話：03-6263-9958（4/20～開通）

売り場面積：49.77 m²（15.05 坪）

オープン：2017年4月20日（木）

営業時間：10：30～20：30

D-BROS ホームページ：d-bros.jp

D-BROS オンラインショップ：db-shop.jp



■グラフィックデザインの視点から作った日本の伝統工芸

「プロダクトを通して、ものづくりの背景にある日本の伝統文化や技術を伝えたい」という思いから、D-BROS 銀座店では銀座店独自の新たな試みとして、昔より培われてきた日本の優れた伝統技術と D-BROS のグラフィックデザインを活かしたコレクションを提案します。

ファーストコレクションとして、日本のグラフィックデザインの原点ともいえる“家紋”に着目し、そのミニマルで象徴的な形を現代のグラフィックデザインの視点から捉えたシリーズ「KAMON」と、日本人の食文化と美意識が詰まった“お弁当”に新たなアイデアを加えて提案するシリーズ「BENTO」など、9シリーズ 55 アイテム D-BROS 銀座店のオープンとともに発表いたします。

新作ラインナップ 9 シリーズ 55 アイテム

1. KAMON 家紋本 (2 種)
2. KAMON 風呂敷 (16 種)
3. KAMON ハンカチ (5 種)
4. KAMON 扇子 (6 種)
5. BENTO お弁当箱 (6 種)
6. HASHI 箸 (6 種)
7. BUNKOBAKO 文庫箱 (2 種)
8. フラワーベース (6 種)
9. ミラーカップ&ソーサー (6 種)



■グラフィックデザインとしての家紋 限定 50 冊の家紋本を発売

シンプルで美しい家紋をモチーフとした風呂敷や扇子など、日々の暮らしに寄り添うアイテムを提案する「KAMON」シリーズ。その象徴的なアイテムとして、現存する約 2 万点の家紋の中から D-BROS がセレクトした 350 点を収録した家紋本を製作しました。

本の紙には和紙発祥の地、福井の「越前和紙」、製本には和本の伝統的な製本技術「康熙（こうぎ）綴じ」を採用するなど、優れた職人の手仕事によって日本の伝統技術が詰まった家紋本に仕上がりました。

商品名：KAMON 家紋本 特装版

販売価格：¥500,000（税抜）



■日本の食文化と美意識が詰まった「BENTO」。茶筒をヒントに生まれた銅製のお弁当箱

海外では「BENTO」と呼ばれ、日本食と並んで注目されている日本のお弁当というアイテムを通して、いろいろな食材をバランスよく楽しむ日本の食文化と、食事にも季節や彩りを取り入れる日本文化の心を届けます。

茶筒の精密な構造からアイデアを得て生まれたお弁当箱は、今まで誰も挑戦し得なかったへら絞りの精密な技術を駆使し、真空状態を生み出す気密性を実現しました。

商品名：BENTO お弁当箱

販売価格：¥27,000（税抜）～



■オープンを記念した限定商品、本漆の文庫箱を発売。

オープンを記念して、日本を代表する伝統工芸の漆を贅沢に使用した文庫箱を数量限定販売いたします。

箱本体から蓋の絵付けまで、すべて職人の手作業による漆塗りで仕上げられた贅沢な漆器。かぶせ蓋には日本の風情ある美しい風景をテーマにしたグラフィックデザインを施し、現代の新しい伝統工芸品を提案します。

商品名：BUNKOBAKO 漆器 アサガオ

販売価格：¥150,000（税抜）



■人気プロダクトの新作デザインを先行発売。

2003年からのロングセラー商品、折りたためるビニール製の花瓶「フラワーベース」や、鏡面カップにソーサーの美しいグラフィックが映り込む「ミラーカップ&ソーサー」など D-BROS の人気商品の新作デザインも「D-BROS 銀座店」のオープンに合わせて先行発売いたします。



商品名：フラワーベース

販売価格：¥4,000（税抜）/4種1セット

商品名：ミラーカップ&ソーサー

販売価格：¥10,000（税抜）

D-BROS d-bros.jp

広告デザインを手がける株式会社ドラフトが1995年に設立したプロダクトブランド。「デザインは楽しい」をテーマにグラフィックデザイナーならではのユニークなアイデアやグラフィックデザインを活かしたものづくりを展開しています。ステーションナリー、時計、カップ&ソーサー、フラワーベースなど数々の商品を発表し、国内外のセレクトショップやミュージアムショップで販売されています。

株式会社ドラフト draft.jp

宮田識が代表を務めるデザイン会社。多数のデザイナーが所属し、グラフィックデザインや広告宣伝をベースに、商品・企業のブランド開発、店舗開発、パッケージ、SPツール、カタログ等、多方面にわたりデザインを行っています。

宮田識（みやた・さとる） 株式会社ドラフト代表 / D-BROS クリエイティブディレクター

1966年、日本デザインセンター入社。1970年退社。フリーランサーを経て1978年に宮田識デザイン事務所（現・株式会社ドラフト）を設立。「PRGR」「モスバーガー」「LACOSTE」「日本鉱業」「キリン一番搾り」「BREITLING」「麒麟淡麗く生>」「ウンナナクール」「世界のKitchenから」「キリン 生茶」などのブランディングを手がける。1995年に「D-BROS」をスタートさせ、プロダクトデザインの開発・販売を開始。2002年、2009年に銀座 ggg でドラフト展。『デザインするな』をドラフト展と同時出版（著者は藤崎圭一郎氏）。東京藝術大学客員教授、京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab 所長。東京アートディレクターズクラブ会員。

General Contact

株式会社ドラフト D-BROS 事業部 Tel : 03-3498-6851

Press Contact

株式会社ドラフト D-BROS 事業部 藤谷恵里子 Tel : 03-3498-6851

mail : fujitani@draft.jp